

NFC/FeliCaリーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。



お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。






RC-S390



http://www.sony.co.jp/Products/felica/

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。


© 2013 Sony Corporation Printed in Japan

	
<p>この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。</p> <p>お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。</p>	
<h2>安全のために</h2>	
<p>ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。</p>	
<h3>安全のための注意事項を守る</h3>	
<p>この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。</p>	
<h3>定期的に点検する</h3>	
<p>1年に1度は、コネクタにほこりがたまっていないか、故障したまま使っていないか、などを点検してください。</p>	
<h3>故障したら使わない</h3>	
<p>動作の異常や本体の破損に気づいたら、お買い上げ店にご相談ください。</p>	
<h2>万一、異常が起きたら</h2>	
<ul style="list-style-type: none">煙が出たら 異常な音、においがしたら 内部に水、異物が入ったら 製品を落としたり、破損したときは	<p>➡</p> <ol style="list-style-type: none">本体の電源を切る。 お買い上げ店に相談する。

警告表示の意味	注意を促す記号
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。	 
⚠警告	行為を禁止する記号
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。	 
⚠注意	行為を指示する記号
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。	


⚠警告	下記の注意を守らないと、 火災・感電 により 大けが の原因となります。
 	
火災 感電	


分解や改造をしない


 火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止


内部に水や異物を入れない

 水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店にご相談ください。


	高温の場所で本機を使用すると、火災、発火、発煙の原因となることがあります。周囲温度が35℃を超える場所や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。
--	--


本製品の非接触ICカードリーダー/ライター機能、Bluetooth機能は日本国内専用です		海外で使うと罰せられることがあります。
---	---	---------------------

本製品を医療機器の近くで使わない


 電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

航空機の中では使用しない


 機器の誤動作による事故の原因になることがあります。

	下記の注意事項を守らないと、 けが をしたり 周辺の家財に損害 を与えたりすることがあります。
---	---

本体に強い衝撃を与えない、強い力で押さない

 故障の原因となることがあります。

次のような場所に置かない

 故障の原因となることがあります。

- 直射日光の当たる所、熱器具の近くなど、温度の高い所
- 激しい振動のある所
- 強力な磁気のある所
- 腐食性ガスの発生する所

使用上のご注意

- 本製品は防水・防滴仕様ではありません。
 - 水濡れや汗浸入により、内部が腐食し、故障の原因となることがあります。
 - 水がかからないように注意し、湿気の多い場所での使用は避けてください。
 - 操作部やマイクロUSBコネクタ一部は、濡れた手で触らないようご注意ください。
 - 洗面所などで体をかがめたときなどに落として水濡れの原因になる場合があります。

電池についての安全上のご注意

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、お買い上げ店にご相談ください。

本製品でできること

- 本製品は、FeliCa方式の非接触ICカードを読み書きできる、Bluetooth Smart*対応のモバイル型リーダー/ライターです。
- iPhoneなどのiOS機器の専用アプリケーションと連携して動作し、電子マネーの残高照会やチャージなどができます。
- 付属のカードホルダーと市販のネックストラップを使うことにより、電子マネーカード付きの社員証などを挟んで、ネックストラップ式カードホルダーとして使えます。

* Bluetooth Smart：Bluetooth 4.0で追加された低消費電力仕様の通信方式（Bluetooth Low Energy）。Bluetooth Smart Ready対応機器と通信可能（本製品がすべてのBluetooth Smart Ready機器と通信できることを保証するものではありません）。

必要なシステム構成

対応ハードウェア：iPhone 4S、iPhone 5、iPod touch（第5世代以降）、iPad（第3世代以降）、iPad mini

対応OS：iOS 6以降

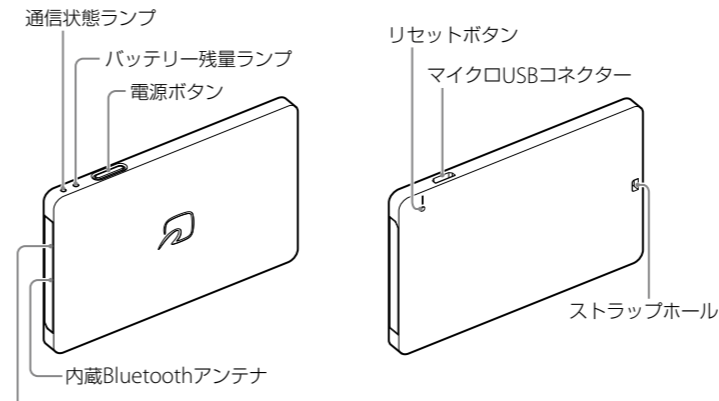
- ご注意**
- 推奨動作環境のすべての機器について動作を保証するものではありません。
- iOS機器上の対応アプリケーションの状態によっては正常に動作しなくなることがあります。

同梱品

- NFC/FeliCaリーダー本体
- USBケーブル
- カードホルダー
- パスキーシール

- ご注意**
- パスキーシールには、本製品の側面に表示されているものと同じ6桁のパスキーが記載されています。パスキーシールは手帳や取扱説明書に貼るなどして管理し、なくさないようにご注意ください。
- 目隠しシール
- 取扱説明書（本書）

各部の名称と動き



パスキー

- ご注意**
- Bluetooth接続中は内蔵アンテナ部分を手などで覆わないでください。Bluetooth接続に障害を起こすことがあります。

ランプの表示

バッテリー残量ランプ
バッテリー残量の表示
電源ボタンを押したときに以下のように表示されます。

ランプの状態	意味
緑 3回点滅	バッテリー残量が充分にある
オレンジ 2回点滅	バッテリー残量が中程度ある
赤 1回点滅	バッテリー残量がほとんどない
赤 2回点滅	バッテリー残量がない(充電が必要)
なにも点滅しない	バッテリー残量がなく、充電しないと動作できない

- ご注意**
- 充電中は、バッテリー残量の表示ができません。
- バッテリーの残量は、iOS機器専用アプリケーションの「パスリユースティリティー」からも確認ができます。

充電状態の表示
USBケーブルで充電中に以下のように表示されます。

ランプの状態	意味
赤 点灯	充電中
赤 点灯→消灯	充電完了

通信状態ランプ

Bluetoothの動作状態の表示
電源ボタンを押したときに以下のように表示されます。
本製品の電源状態がわかります。

ランプの状態	意味
青 数回点滅	Bluetooth通信中(電源が入っている)
消灯	Bluetooth通信していない(電源が切れている)

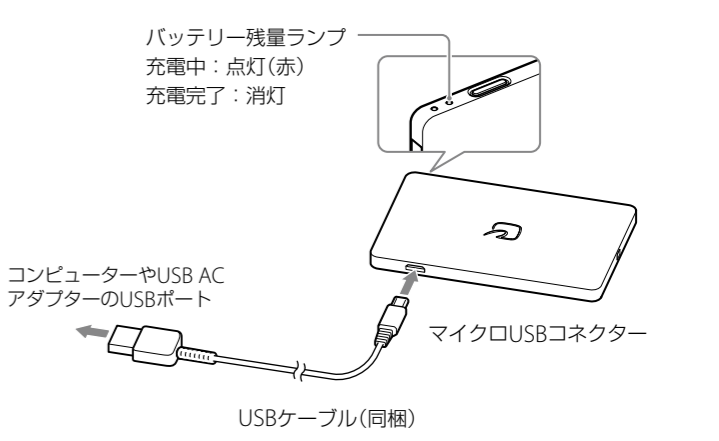
電子マネーカードとの通信状態の表示
電子マネーカードをかざしたときに以下のように表示されます。

ランプの状態	意味
青 早く点滅	電子マネーカードの読み書き中
消灯	電子マネーカードと通信していない

充電のしかた

本製品は、充電式電池を内蔵しています。充電してからお使いください。充電は同梱のUSBケーブルを使って、コンピューターやUSB ACアダプター（別売）のUSBポートと本製品のマイクロUSBコネクタを接続して行います。**推奨USB ACアダプター**：ソニー製AC-UD20（別売）

充電中は、本製品のバッテリー残量ランプが点灯します。充電が終了するとバッテリー残量ランプは消灯します。充電時間の目安は、バッテリー残量がない状態から満充電まで約1.5時間です。なお、本製品は、充電中も使用できます。



- ご注意**
- 充電は、周囲温度が5℃から35℃の環境で行ってください。
- はじめて使用するときや、長期間使用しなかったあとは、満充電状態になるまで充電することをおすすめします。
- USBハブや電流容量の少ないUSBポートに接続すると、充電できない場合があります。
- すべてのコンピューターのUSBポート、USB方式のACアダプターでの充電動作を保証するものではありません。
- 上記の推奨USB ACアダプター以外での充電動作は保証しません。
- 本製品のマイクロUSBコネクタは充電専用です。

電池の持続時間について

本製品の利用状態によって、電池の持続時間は異なります。満充電状態で、電子マネーカードとの通信を1日13回（チャージ1回20秒、残高確認12回各1秒）行った場合、電池の持続時間は約20日間です。なお、待機状態や電源オフ状態でも、わずかに電池を消費しているため、長期間使用しなかったあとは電池の持続時間が短くなります。

おすすめ

- 電子マネーカードとの通信時が、最も電池を消耗します。通信時間を短くするために、電子マネーカードをかざしてから通信を開始することをおすすめします。
- 長時間使用しないときは、本製品の電源を切っておくことで電池の消耗を抑えることができます。
- 長期間使用しないときでも、半年から1年ごとに充電してください。

電源について

電源を入れる

電源ボタンを約2秒間長押しします。本製品の電源が入り、通信状態ランプが3回点滅します。ペアリング済みのiOS機器がある場合には、Bluetooth接続を開始します。

電源を切る

電源ボタンを約2秒間長押しします。通信状態ランプおよびバッテリー残量ランプが1秒間点灯してから、本製品の電源が切れます。

準備

ご注意

使用するiOS機器のアプリケーションにより、操作方法が異なる場合があります。詳しくは各アプリケーションの取扱説明書などをご覧ください。

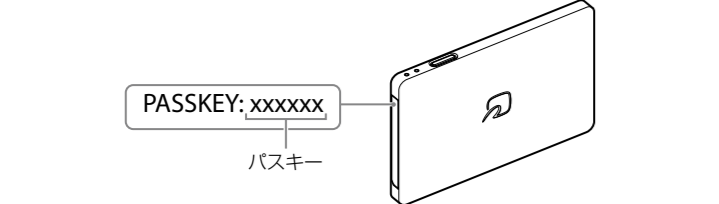
本製品をiOS機器に登録する

はじめて使用するときには、iOS機器に対して、本製品をBluetooth機器として登録(ペアリング)する必要があります。

- iOS機器に専用アプリケーションをインストールする
iTunes App Storeで「パソリユーティリティー」を検索し、インストールします。下記、本製品の紹介Webサイトにてインストール方法をご紹介します。
http://www.floq.jp/special/pasori/index.html



- 本製品の電源が切れている状態で、電源ボタンを5秒以上長押しする通信状態ランプ(青)が点滅します。
- iOS機器で「パソリユーティリティー」を起動する起動と同時に、自動でiOS機器と本製品がBluetooth通信します。
- 本製品の側面に表示されている6桁のパスキーを入力し、[ペアリング]をタップする



ペアリングが完了し、iOS機器と本製品を組み合わせて使用できるようになります。一度ペアリングを行うと、次回から自動でBuletooth接続するため、再度パスキーを入力する必要はありません。

ご注意

- パスキーは、本製品1点ごとに固有の6桁の番号が割り振られており、本製品とアプリケーションの相互識別のために使用されます。本製品側のパスキーと、iOS機器に登録されたパスキーが一致しない場合は、Bluetooth接続ができませんのでご注意ください。
- ペアリング完了後は、本製品のパスキー表示部に目隠しシールを貼り、ほかの人にパスキーを見られないようにすることをおすすめします。

動作確認を行う

自己診断機能を使用して、本製品が正常に動作しているかを確認できます。事前に本製品の電源が入っていることを確認してください。

- iOS機器で「パソリユーティリティー」を起動する起動後に、自動でiOS機器と本製品が接続されます。
- [自己診断機能]をタップするポップアップダイアログで診断結果が表示されます。エラーが表示された場合には、「FeliCaカスタマーサポートのホームページ」をご覧ください。
http://www.floq.jp/special/pasori/index.html

アプリを利用して「電子マネーの残高」を確認する

事前に本製品の電源が入っていることを確認してください。

- iOS機器で「パソリユーティリティー」を起動する起動後に、自動でiOS機器と本製品が接続されます。
- 電子マネーカードを本製品にかざす
- 「パソリユーティリティー」のMENU画面で、該当する電子マネーをタップする電子マネーの残高や利用履歴が表示されます。

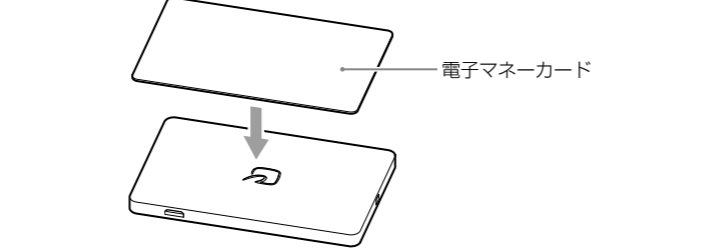
ご注意

- 本製品の近傍に金属または電磁波を発生させるものがあると、干渉により電子マネーカードとの通信ができない場合があります。干渉しないように離しておいでください。
- 複数の電子マネーカードをかざした場合、本製品が正常に動作しません。
- 電子マネーカードの種類によっては、本製品が正常に動作しない場合があります。その場合は、自己診断機能で動作確認をしてください。
- 電子マネーカードをかざすタイミングは、それぞれのサービスにより異なりますので、その操作手順に従ってください。
- チャージや決済を行うには、専用アプリケーションが別途必要です。

基本的な使いかた

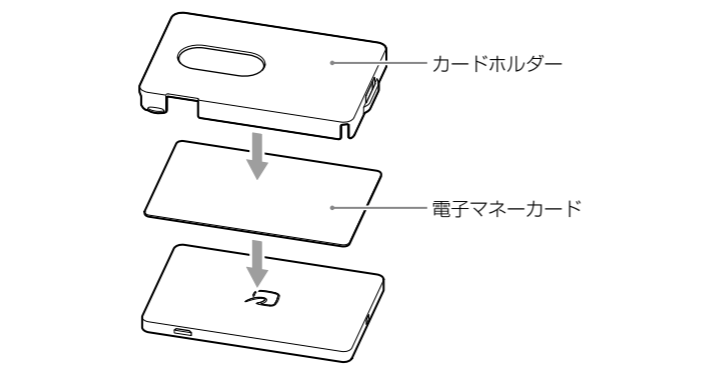
電子マネーカードのかざしかた

本製品と電子マネーカードの外形を合わせるようにして、本製品のFeliCaマークのあるかざし面に、電子マネーカードをかざします。電子マネーカードの位置がずれていると、電子マネーカードを読み取れない場合があります。



カードホルダーを使うときは

本製品に電子マネーカードを載せ、その上からカードホルダーをかぶせてカチッと音がするまで押し込んでください。

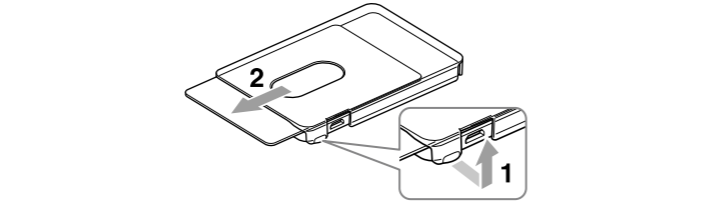


ご注意

- カードホルダーがしっかり固定されていることを確認してください。押し込みが不十分な場合、電子マネーカードが滑り落ちる恐れがあります。
- カードホルダーを使って本製品にカードを載せた状態では、本製品の影響によりほかのリーダー/ライターで電子マネーカードを読めないことがあります。その場合は、本製品から電子マネーカードを取りはずしてリーダー/ライターにかざしてください。
- カードホルダーを本製品からははずすときには、カードホルダーが割れないように、丁寧にはずしてください。
- カードホルダーと市販のネックストラップを同時に使用する場合は、あらかじめカードホルダーのストラップホールにストラップを取り付けてください。

カードホルダーからカードを取りはずすには

- カードホルダーの突起部分を本製品側面から離すようにしながら上に押し上げる本製品とカードホルダーの間にすきまをつくります。
- 電子マネーカードをスライドさせる電子マネーカードを取りはずしたあとは、カードホルダーをカチッと音がするまでしっかり押し込んでください。また、電子マネーカードを再度取り付けるときは、上記と同様の手順で行ってください。



困ったときは

充電する

→ Bluetooth接続できないときや、電源ボタンを押しても反応がないときなどは、充電すると問題が解決することがあります。

リセットする

→ クリップなどの細い棒をリセットボタンの穴に差し込み、リセットボタンを押してください。本製品が再起動します。iOS機器上で本製品のBluetooth機器登録を一度削除し、再度ペアリングを行ってください。

FeliCaカスタマーサポートのホームページで調べる

→ インターネットに接続できる環境の場合、サポートホームページ上で最新情報を調べることができます。
http://www.floq.jp/special/pasori/index.html

上記を確認して問題が解決しないときは

→ お買い上げ店に相談してください。

お手入れについて

- 汚れたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはがれたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、インクがはがれたりすることがあります。

主な仕様

最大外形寸法	87.6 mm × 56 mm × 5.5 mm（幅/奥行/高さ）
質量	約30 g（USBケーブルとカードホルダーを除く）
外部インターフェース	micro USB（充電専用）
ケーブル長	約50 cm
動作温度	5℃～35℃
動作湿度	10%～90%（結露のないこと）
保存温度	−20℃～+60℃
動作電圧	5 V DC（充電時、USBより供給）
消費電流	最大約500 mA

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

<ul style="list-style-type: none">お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は、補償はいたしかねますのでご了承ください。 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

<p>この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。</p> <p style="text-align: right;">VCCI-B</p>
--

<p>本製品は電波法に基づく型式指定を受けた誘導式読み書き通信設備です。使用周波数は、13.56 MHz帯です。本製品を分解、改造したり、側面の型式番号を消すと、法律により罰せられることがあります。周囲に複数の本製品をご使用の場合、1 m以上間隔をあけてお使いください。</p>

この機器の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 不明な点その他お困りのことが起きた時は、お買い上げ店までお問い合わせください。

2.4 X X 1

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてその他の変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

Bluetooth機能とは

Bluetooth無線技術は、スマートフォンやタブレットPCなどと本製品間で接続を行うための近距離無線技術です。

- Bluetooth無線技術では約10 mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- 以下の場合、Bluetooth接続に障害を起こす場合があります。このような場合、接続やカードの読み書きに失敗することがありますが故障ではありません。使用環境を変えてご使用ください。
 - 金属製のかばんの中で使う場合
 - リュックなど背中に背負うかばんや肩にかけるかばんに入れて使う場合
 - 無線LANが構築されている場所、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所など
- Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯(2.4 GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、接続速度の低下や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
 - 本製品とiOS機器をBluetoothで接続するときは、無線LANを搭載した機器から10 m以上離れたところで行う。
 - 本製品とiOS機器をできるだけ近づける。
 - 無線LANを搭載した機器から10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店にご相談ください。

商標と著作権について

- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークとロゴはBluetooth SIG Inc.の所有であり、ソニー株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。
- iPhone、iPod touchおよびiPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iOSの商標は、Ciscoの米国およびその他の国のライセンスに基づき使用されています。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 本ドキュメントの一部または全部をソニー株式会社の書面による許可なく複製または複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本ドキュメントの内容は予告なく変更することがあります。
- その他記載されている会社名、製品名、システム名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/